

震災後初の輸出貨物について

平成24年1月6日に、中古自動車船が相馬港に接岸しました。

当日は現地で歓迎セレモニーが行われ、荷主企業から Maystrenko Sergey 船長に記念品（羽子板）が贈呈されました。

なお、同船は東日本大震災後初となる輸出貨物を船積みし、1月7日出港しました。

- 1 船名：FESCO GAVRIL（総トン数：3,810 t、船籍：マーシャル諸島）
- 2 接岸場所：1-3バース
- 3 積載貨物：中古自動車
- 4 荷役風景

